

※一行目、二行目の中心を考慮して書回さまじょう

互

帯

世帯

看

蝶

蝶
蝶
蝶
蝶
蝶

蝶を帯びて 更に看るに宜し

蝶々を誘う姿が、一番美しい

(晩唐・顧非熊の詩より)

◎倣書とは、古法帖から感じられる
 結体、結構、性情をもとにして
 作品を作ること
 王羲之の「蘭亭叙」淳化閣帖
 集字聖教序を倣書で書い
 ています。